

みみず通信

(有)林庭園設計事務所
 〒193-0823 東京都
 八王子市横川町 1096-3
 Tel:042-622-8840
info@darden884.com

森の再生メカニズムに習う？ 剪定枝の資源化とパウダー利用による庭の土づくり！



雑木林の土壌断面。
 自然界がつくりだす豊かな腐葉土。

竹パウダーが実用化され、近年『現代農業』紙上でも取り上げられる等注目の高まりをみせている。
 そこで、増刊号を設け、植織機とパウダー利用を、ご案内致します。

弊社に、植織機を導入して6年。先日、八王子市の要請により生ごみ対策として剪定枝パウダーの利用性が高まり、植織機の利用デモンストレーションと説明会が開かれた。

すでに、日野市の生ごみリサイクルルに弊社の雑木林のような土をつくるには、剪定枝や落ち葉を土に戻し、微生物の働きで有機質の豊富な土をつくるのが大切です。

植織機の利用
 これまでの剪定した枝を土に戻すための再資源化処理は、主にチップ化（破碎）でした。
 チップ化は単に物理的に形状を小さくするのみで、有機分解には時間がかかり、見た目がよくないため、積極的には導入しづらい方法でした。
 そこで植織機を用いて、チップ化した枝葉をさらに加圧・混練しながら繊維質を剥き出しにする処理をすることで、繊維状にする方法を取り入れました。
 この植織機でつくられた繊維粉末状のものを「剪定枝パウダー（サイクルパウダー）」といいます。



枝葉を繊維状の粉末にする機械です。機械先端部の穴からバラバラにほぐれた繊維粉末にして爆発噴出します。

剪定枝パウダーの特徴…

- 剪定枝葉の繊維粉末化
- 繊維化により繊維と繊維の間に空間ができ、酸素を含んで通気性や保水性、透水性に富む
- 繊維状の細かな形態は、庭に撒いても目立たなく、草が生えにくい。
- 繊維化で微生物による分解時間が短縮される（木材チップの分解時間の半分）。

剪定枝パウダーによる土づくりと活用

- 庭の養分からできた枝葉や落ち葉などを庭の土に戻し、自然の力（微生物の力）によって分解させることができる。
- 繊維状の枝葉は分解しやすいため、微生物が増大し、ミミズや昆虫の住む豊かな土になる。
- 剪定枝パウダーに住みつく微生物の分解により、土だけでなく生ごみ等を短期間で『完熟堆肥

化』する。

その他、竹パウダーのぬか漬け、家畜飼料等。

※特に、竹を植織機にかけてパウダー状に粉碎したものは、繊維状で軟らかいため微生物が住みつきやすく、糖質やミネラルが豊富なので乳酸菌や放線菌などの微生物が繁殖しやすいという特徴を持っています。

剪定枝パウダー

10L（A4位の袋）	5000円
竹パウダー	
5L	3000円
10L	6000円



癒しの庭カフェ『美し郷』にて販売しております。（八王子市元八王子町）
 林庭園のホームページ
<http://garden884.com/>でも紹介しております。

林庭園発行のメールマガジン
 ご登録 受付 中 です！

<http://blog.oricon.co.jp/garden884/>